



## 概要 OUTLINE

- 日時 2018年8月8～22日  
 までの月、水、金曜日  
 10:00～12:00  
 実施回数 7回  
 参加人数 73人  
 担当ボランティア数 のべ38人  
 会場 8階ロビー  
 対象 高校生以下  
 参加費 無料  
 参加方法 当日受付

美術館ボランティアスタッフによる

# おしえて！「はてな先生」

展覧会：木版画の神様 平塚運一展 2018.7.14-9.9

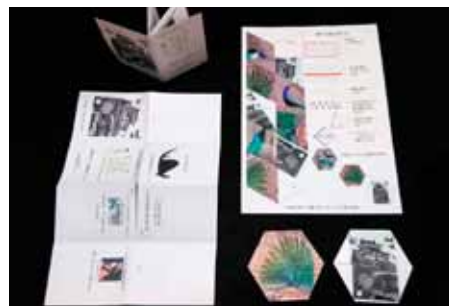
ボランティアスタッフが「はてな先生」となり、夏休みに来館する子ども達を個別にサポート。わからないことや知りたいことは一緒に考えたり、夏休みの宿題にも細かく対応した。専用ツールも配布し、お友達同士や家族での鑑賞体験がより充実したものになるようお手伝いをした。



受付で専用ツールについてくわしく説明中。

## 体験の流れ FLOW

- ① 受付で来館の目的を確認。鑑賞のヒントが書かれた専用ツールを受取り、展覧会へ出発！
- ② 途中でわからないことがあったら、展示室の中にも待機している「はてな先生」に質問しながら作品を鑑賞。
- ③ 展示を見終わったら受付に戻り、好きな作品にシールで投票。おみやげの変わり絵をもらって体験終了。



毎回ツールには工夫がいっぱい。おみやげの変わり絵もオリジナルな図柄。

## 参加者の様子 EPISODE

- ・中学1年男子4名が小学5年と4年の弟と妹を連れて来館。中学生は宿題で、小学生は兄に連れられての鑑賞だった。はてな先生ツールを片手に楽しげに鑑賞していた。鑑賞後の作品投票では、それぞれの思いを込めて投票していた。
- ・中国から一時帰国の小学2年男子は、松本山雪の《瀟湘八景図》を観て漢詩を思い出すといい、屏風の前で突然漢詩を詠じていた。



どの作品が一番好き？ひとつ選び、シールで投票。